

施策評価シート

対象事業年度 平成 26 年度

施策3

政策	II 夢のふくらむ港・環境にやさしい港	施策推進責任者	建設部長・総務部長・港営部長
施策	3 うるおいと魅力のある港湾空間の形成		

1. PLAN(目的・展開内容)

目的	サービスの対象者(誰のために)	地域住民、来訪者、就業者など名古屋港に集うあらゆる人びと	意図(どういう状態にしたいのか)	集客施設の開発や運河の再生、イベント開催等により港湾空間のさらなる賑わいや魅力を創出し、ときめきとやすらぎを感じ、親しまれ、みんなの夢がふくらむ港	
	サービスの対象物(何を)	親しまれる施設(集客施設・運河など)やイベントなど			
展開①	うるおい、憩い、賑わいのある運河の再生	展開②	民間活力による再開発や既存施設の有効活用による賑わい創出	展開③	客船誘致、イベント、景観づくりによる港の魅力や親しみの向上
	中川運河では、沿岸用地への賑わい施設の誘導や、緑地・プロムナードの設置、水循環の推進による水質の改善を進めるとともに、水上交通の誘導に向けた体験乗船など、地域住民や企業等との連携を図りながら、うるおいや憩い、賑わいをもたらす運河への再生を図ります。		名古屋港のふれあい・交流拠点であるガーデンふ頭、金城ふ頭において、民間活力を活用し、新たな賑わい施設の誘導を進めています。また、水族館などの既存施設についても、集客向上の取組や各施設の連携を図り、本港の賑わい創出に取り組みます。		国内外客船会社、船舶・旅行代理店への誘致活動による客船誘致や練習帆船・汽船等の誘致・一般公開を実施するとともに、みなと祭などのイベント開催、歴史的港湾施設の保存や景観づくりにより、港の魅力や親しみの向上に取り組みます。

2. Do(施策を構成する各事務事業の取組内容・今後の方向性)

コード	事務事業名 (担当課名)	指標名 【指標型】	24年度	25年度	26年度	目標値	26年度の 状況	26年度実施事業に基づく評価結果		
			上段: 指標 目標値					27年度以降の方向性		・事務事業の方向性を判断した理由 ・目標年次の変更等の理由 等
			中段: 指標 実績値					成果	コスト	
下段: 事業費(単年度・人件費込・国費除く)										

【展開①】うるおい、憩い、賑わいのある運河の再生

施3事101	中川運河緑地(堀止地区)整備事業(事業担当)	事業進捗率(整備費換算)【進行管理型】	-	-	70.4%	100%(累計)	遅れ	延伸	維持	維持	・周辺開発(ささしまライブ24地区)の進捗に合わせて事業を推進しており、事業全体の完了年度は平成33年度まで延伸しますが、西側の親水緑地の整備は平成28年度完成を目標に整備を進めているため。(28年度→33年度に延伸)
			31.8%	48.7%	56.2%				取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
			280,701千円	227,794千円	101,436千円						
施3事102	中川運河水質改善事業(環境担当)	事業の進捗状況(全7工程)【進行管理型】	-	-	1工程	5工程(累計)	順調	継続	拡大	拡大	・関係機関との協議により、中川運河の水質改善に向けて平成27年度から事業化し、重点化する必要があるため。
			-	-	1工程				資源(財・人)の投入を拡大し、取組を強化することによって、成果をあげる必要がある。		
			-	-	29,124千円						
施3事103	中川運河再生計画の推進(再開発担当)	計画における施策を実施した数(全4施策)【進行管理型】	-	1施策	2施策	4施策(累計)	順調	継続	維持	維持	・各事業の調整・連携と運河再生に向けた取組の進行管理を行う必要があるため。 また、再生計画の施策について取り組む必要があるため。
			-	1施策	2施策				取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
			-	4,011千円	5,032千円						

【展開②】民間活力による再開発や既存施設の有効活用による賑わい創出

施3事201	ガーデンふ頭(東地区)再開発事業の推進(再開発担当)	新たな賑わい施設開業までの進捗状況(全8工程)【進行管理型】	-	-	5工程	8工程(累計)	遅れ	延伸	維持	維持	・民間活力による再開発の実現に向けて、複数の民間事業者の進出の意向を確認できたことから、事業者の公募を行ったが、事業者の辞退等により事業予定者の決定には至らなかったため。事業完了年度について見直す必要があります。
			2工程	3工程	4工程				取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
			21,006千円	24,189千円	29,559千円						
施3事202	金城ふ頭開発事業の推進(金城・南5区開発担当)	民間施設の開発誘導までの進捗状況(全5工程)【進行管理型】	-	-	4工程	5工程(累計)	やや遅れ	継続	維持	維持	・名古屋市は、金城ふ頭においてモノづくり文化交流拠点構想を策定しており、賑わいの創出に向け、交流拠点開発を推進する必要があります。
			1工程	2工程	3工程				取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
			20,047千円	20,148千円	15,856千円						
施3事203	名古屋港水族館の振興(関連事業担当)	入館者数【単年度管理型】	-	-	210万人	221万人	目標値をやや下回る	継続	拡大	維持	・コストを維持しつつ(指定管理業務)、目標の入館者数を継続するため。
			199万人	204万人	196万人				資源(財・人)の投入は維持したまま、取組を強化することによって、成果をあげる必要がある。		
			258,159千円	758,113千円	551,856千円						
施3事204	魚釣り施設のあり方検討(企画担当)	検討の進捗状況(全5工程)【進行管理型】	-	-	3工程	5工程(累計)	順調	継続	維持	維持	・適地(2箇所)における実現の可能性について、整備手法や管理運営方法等を検討していく必要があるため。
			-	2工程	3工程				取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
			-	8,475千円	11,107千円						

【展開③】客船誘致、イベント、景観づくりによる港の魅力や親しみの向上

施3事301	客船誘致の推進(誘致推進課)	客船入港隻数【単年度管理型】	-	-	38隻	40隻	目標値をやや下回る	継続	拡大	拡大	・「名古屋港外航クルーズ船誘致促進会議」を通じて客船誘致の検討を進める必要があるため。 ・大型客船入港に対応できる係船柱等の整備をしていくため。
			40隻	38隻	35隻				資源(財・人)の投入を拡大し、取組を強化することによって、成果をあげる必要がある。		
			43,698千円	52,082千円	51,841千円						
施3事302	名古屋港のPR(広報担当)	船舶一般公開見学者数【単年度管理型】	-	-	7,700人	7,700人	目標値を上回る	継続	維持	維持	・利用者ニーズを踏まえ事業の有効性・効率性に留意しつつ、引き続き名古屋港のPRに努めるため。
			7,131人	7,252人	10,632人				取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
			74,402千円	73,586千円	76,854千円						
施3事303	名古屋港景観基本計画の推進(環境担当)	景観審査におけるカラー計画との整合性率【単年度管理型】	-	-	100%	100%	目標値をやや下回る	継続	維持	維持	・魅力ある港湾景観の形成のため、継続して取り組む必要があるため。
			-	-	88%				取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
			3,859千円	2,947千円	2,991千円						
施3事304	名古屋港跳上橋整備事業(環境担当)	事業進捗率(整備費換算)【進行管理型】	-	-	100.0%	100%(累計)	遅れ	延伸	維持	維持	・工事施工ができなかった(入札参加者辞退)ため、平成27年度に事業完了できるよう取り組む必要があるため。 (26年度→27年度に延伸)
			-	49.0%	49.0%				取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
			-	38,024千円	2,467千円						
		施策コスト(合計)千円	701,872千円	1,209,369千円	878,123千円						

3. CHECK(成果目標の状況・26年度の取組内容など)

施策 成果目標	実績等		24年度	25年度	26年度	目標値 [30年度]	成果目標の達成度に対する評価(外部要因等があればその旨を踏まえて記載)
	目標値	万人					
交流施設の来場者数	目標値	万人	-	-	648	830	・平成26年度の交流施設への来場者数は、消費税増税に伴うレジャー消費の抑制やリニューアル工事などの影響により、水族館やポートビル施設において減少し、国際展示場をはじめとする金城ふ頭においても減少しました。
	実績	万人	638	647	630		
名古屋港に親しみや魅力を感じた割合	実績	%	-	-	92	前年度比増	・名古屋港に魅力を感じた割合は、平成26年度からアンケート調査を始めたため、前年度と比較はできませんが、高い水準となりました。

構成事務事業の妥当性(施策目的を達成するために構成した事務事業に不足や問題点はないか?)	(見直しが必要な場合、見直しの方向性を記入)
適正・見直しが必要	

4. ACTION(課題・27年度以降の取組方針)

26年度に取り組んだ内容	課題	27年度以降の取組方針
<p>【展開①】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中川運河緑地においては、名古屋市が実施するささしまライブ24地区の土地区画整理事業等と連携して、緑地整備を進めており、平成26年度は護岸整備(約90m)を実施しました。</li> <li>・中川運河の水質改善に向けて、事業採択されるよう国へ要望を行いました。</li> <li>・中川運河再生推進会議を2回実施しました。水上交通社会実験を11月に実施し、土地貸付のガイドラインを3月に策定しました。</li> </ul>	<p>【展開①】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堀止地区の緑地については、名古屋市と連携して整備を進めていく必要があります。</li> <li>・中川運河の水質改善は、早期に実現する必要があります。</li> <li>・中川運河再生計画の施策実現に向けて関係機関等との調整・連携を引き続き図っていく必要があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋市が実施する土地区画整理事業等と連携して、平成28年度を目標にイベント開催に対応可能なオープンスペースを有する西側親水緑地の整備を進めていきます。</li> <li>・中川運河水質改善事業は、平成27年度に事業採択され、早期実現に向けて取り組んでいきます。</li> <li>・中川運河再生推進会議の定期的な開催と、施策の達成に向け取り組みます。</li> </ul>
<p>【展開②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガーデンふ頭東地区において公募を実施しましたが、事業予定者の決定には至りませんでした。</li> <li>・金城ふ頭開発においては、レゴランドとその周辺開発のために、既存立地者との調整や財産処分の手続きの調整を行いました。</li> <li>・名古屋港水族館については、南館のサンゴ礁大水槽の改修を行い、12月にグランドオープンしました。</li> <li>・魚釣り施設のあり方検討においては、有識者による委員会にて、魚釣り施設の実現性の高い箇所を、鍋田ふ頭東側及び北浜地区の2箇所に絞り込みました。</li> </ul>	<p>【展開②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガーデンふ頭の再開発については、整備手法・整備主体を含め、検討を進めていく必要があります。</li> <li>・金城ふ頭開発においては、物流と交流拠点開発の両立を図る必要があります。</li> <li>・魚釣り施設のあり方検討委員会の結果を踏まえ、施設の実現の可能性を検討していく必要があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガーデンふ頭の再開発については、応募事業者の辞退理由等からさらに事業の成立要件の精査を行っていきます。</li> <li>・金城ふ頭の交流拠点形成に向けて、引き続き、関係機関と連携し、レゴランド周辺の開発誘導を図ります。</li> <li>・魚釣り施設の整備時期、整備規模、整備手法、管理運営手法等について、検討していきます。</li> </ul>
<p>【展開③】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係行政機関、団体、企業で構成する「名古屋港外航クルーズ船誘致促進会議」での活動を中心に、国内外客船会社等への誘致活動を実施しました。</li> <li>・大型客船の見学者の安全対策として歩道の補修等必要な整備を実施しました。</li> </ul>	<p>【展開③】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型客船の継続的な寄港への取組等は、関係機関や客船会社との連携・協力が必須です。</li> <li>・関係者からの要望意見を聞き、大型客船の入港に対応できる係船柱等の整備が必要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「名古屋港外航クルーズ船誘致促進会議」を通じて関係機関との連携を強化し、県民市民の客船への親しみを深めるなど、港の賑わいを創出していきます。</li> <li>・引き続き、大型客船の入港に対応できる係船柱等の整備をしていきます。</li> </ul>

※下線部は外部有識者講評後、追記した部分です。